福山市

当初設計

2026年度

佐波地区

福山市　　佐波町　　地内

急傾斜地崩壊対策工事　実施設計書

工事概要	当初設計	
	工事延長　L=17.8m 吹付法枠工　A=263m2 山腹水路工　L=32.7m 立入防止柵工　L=33.5m 鉄筋挿入工　N=39本 仮設工　一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、急傾斜地崩壊対策工事（佐波地区）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和8年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　施工承認図の作成

・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節　情報共有システム

1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
　広島県工事中情報共有システム
　https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html
3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
　作 成 者　：受注者
　納品方法：CD、DVD
　作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第6節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節　保安施設設置基準について

・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにすること。

第9節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章　材料

第1節　コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55％以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60％以下とすること。

第3章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　任意仮設

・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
・内容：仮設防護柵

第3節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第4節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第5節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第4章　その他

第1節　その他項目

・本工事は、持続可能な建設産業の実現に向けた労働環境の改善を目的とする週休２日適用工事の対象である。詳細については、（別紙）福山市週休２日適用工事実施要領によるものとし、週休２日達成時に、経費の補正はなく、工事成績評定の評価を行うものとする。

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

福山市週休２日適用工事実施要領

（趣旨）

第１条　この要領は、持続可能な建設産業の実現に向けた労働環境の改善を目的とする週休２日適用工事の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第２条　この要領において「週休２日適用工事」とは、次条に規定する工事をいう。

２　この要領において「週休２日」とは、次の各号に定める区分に応じ、当該各号に定める条件を満たすものをいう。

(1)　完全週休２日（土日）　対象期間の全ての週（原則として、土曜日から金曜日までの７日間とする。以下同じ。）ごとに現場閉所又は現場休息（以下「現場閉所等」という。）を原則として土曜日及び日曜日に指定し、１週間に２日以上の現場閉所等を行うものをいう。

(2)　月単位の週休２日　対象期間の全ての月ごとに現場閉所等の日数が、４週８休（現場閉所等の割合が28.5％（８日／28日）以上のものをいう。以下同じ。）以上であるものをいう。

３　この要領において「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて１日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。

４　この要領において「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて１日を通して現場作業が無い状態をいう。

５　この要領において「対象期間」とは、工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間（契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。）を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。

(1)　年末年始６日間及び夏季休暇３日間

(2)　工場製作のみが行われている期間

(3)　災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間

（対象工事）

第３条　週休２日適用工事の対象となる工事は、請負設計金額が５００万円以上の工事のうち、発注者が指定したものとする。

２　前項の規定にかかわらず、災害復旧工事等の緊急を要する工事及び施工に必要な実日数が短い工事（原則として、実日数が20日以内のもの）は除くものとする。

３　発注者は、第１項の工事を発注する場合は、入札公告及び特記仕様書又は現場説明書に週休２日適用工事である旨を明記するものとする。

（実施方法）

第４条　週休２日は、次の各号に定める区分に応じ、当該各号に定めるところにより実施す

るものとする。

(1) 完全週休２日（土日）　第２条第２項第１号に定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が７日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。

(2) 月単位の週休２日　第２条第２項第２号に定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では４週８休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

２　受注者は、工事着手までに監督員に対し、週休２日の実施の有無及び実施する週休２日の区分について申し出るとともに、実施する場合は、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式１）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。なお、工事着手前に週休２日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休２日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。

３　受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。

(1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合

(2) その他工程の都合上やむを得ない場合

４　受注者は、当該工事が週休２日適用工事である旨を土木工事（港湾工事を含む。）及び農林工事にあっては標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置し、建築工事にあっては施設管理者の承諾を得て公衆の見やすい場所に掲示しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。

５　受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月７日（７日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。

６　発注者は、受注者の週休２日を理由とする工期延長の請求については、認めないものとする。

７　受注者は、週休２日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

（工事成績評定）

第５条　完全週休２日（土日）又は月単位の週休２日を達成したときは、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

２　週休２日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

３　請負金額が５００万円未満の工事は、工事成績評定を行わないものとする。

（提出書類の虚偽）

第６条　受注者が計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行ったときは、指名除外措置の対象となる場合がある。

（その他）

第７条　この要領に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

附　則

この要領は、２０２４年（令和６年）４月２５日から施行する。

附　則

この要領は、２０２４年（令和６年）６月１０日から施行する。

附　則

この要領は、２０２５年（令和７年）６月１日（第４条第４項及び別記様式中農林工事に係る部分については、２０２５年（令和７年）１０月１日）から施行し、それぞれ改正後の規定の施行の日以後に積算した工事について適用する。

附　則

この要領は、２０２６年（令和８年）１０月１日から施行する。

別記様式

① 土木工事及び農林工事



② 建築工事

週休2日

適用工事

（Ａ３サイズ以上）

③ 共通

週休２日適用工事

この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休２日の確保に取り組む工事です。

発注者：福山市〇〇〇〇〇課

受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（Ａ３サイズ以上）

掲示内容

土木工事・農林工事等については①及び③、建築工事については②及び③を基本とする。

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	70 福山市
単価適用日	00-08.10.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	07 砂防・地すべり等工事	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
斜面対策	1	式			Y1D03　　レベル1
砂防土工	1	式			Y1D0301　　レベル2
掘削工	1	式			Y1D030101　レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1D03010101レベル4
掘削 土砂 現場制約あり	140	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001　表
掘削 岩塊・玉石 現場制約あり	100	m3			SPK26040001 00 単第0 -0002　表
コンクリート取壊し 【構造物区分】		m3			Y1M02150101レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工(コンクリートブレーカ)	2	m3			SDT00031　　00 単第0 -0003　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工	1	式			Y1D030109　レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1D03010902レベル4
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離3.5km以下(2.5km超)	140	m3			SPK26040002 00 単第0 -0004　表
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離3.5km以下(2.5km超)	100	m3			SPK26040002 00 単第0 -0004　表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	2	m3			SPK26040155 00 単第0 -0005　表
残土等処分		m3			Y1D03010903レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土受入費 砂質土	140	m3			F000000100　00
建設発生土受入費 岩塊・玉石	100	m3			F000000200　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co殻処分費	2	m3			F000000300　00
法面整形工	1	式			Y1D030107　レベル3
法面整形(切土部) 【現場制約の有無,土質】		m2			Y1D03010701レベル4
法面整形 切土部　現場制約有り レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	110	m2			SPK26040024 00 単第0 -0006　表
法面整形 切土部　現場制約有り 軟岩I,軟岩II,中硬岩,硬岩	160	m2			SPK26040024 00 単第0 -0007　表
法面工	1	式			Y1D0303　レベル2
法枠工	1	式			Y1D030303　レベル3
吹付枠 【法枠規格,中詰材種類】		m2			Y1D03030303レベル4
ラス張工 [規]250m2以上500m2未満	263	m2			SS000187　00 単第0 -0008　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
吹付枠工 梁断面_300×300 [規]250m以上500m未満	288	m			SS000185 00 単第0 -0009 表
モルタル吹付工(枠内吹付) 厚8cm [規]100m2以上250m2未満	177	m2			SS000267 00 単第0 -0010 表
[加算額]水切りモルタル・コンクリート 1号水切りコンクリート	0.3	m3			TS967 00
[加算額]水切りモルタル・コンクリート 2号水切コンクリート	0.5	m3			TS967 00
鉄筋挿入工 現場条件II [規]100m未満	30	本			SS000259 00 単第0 -0011 表
鉄筋挿入工 現場条件II [規]100m未満	3	本			SS000259 00 単第0 -0013 表
鉄筋挿入工 現場条件II [規]100m未満	6	本			SS000259 00 単第0 -0014 表
削孔機械の上下移動	6	回			SS000261 00 単第0 -0015 表
仮設足場の設置・撤去	220	空m3			SS000263 00 単第0 -0016 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
山腹水路工	1	式			Y1D0305　　レベル2
作業土工	1	式			Y1A010201　レベル3
床掘り 土砂 現場制約あり	10	m3			SPK26040014 00 単第0 -0017　表
床掘り 岩塊・玉石 現場制約あり	7	m3			SPK26040014 00 単第0 -0018　表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り	10	m3			SPK26040019 00 単第0 -0019　表
山腹集水路・排水路工	1	式			Y1D030501　レベル3
山腹U形側溝 【幅,高さ,表面Co規格】		m			Y1D03050101レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	33	m			SDT00013　　00 単第0 -0020　表
小段排水工	17	m			V000000100　00 単第0 -0021　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
斜面対策付属物設置工	1	式			Y1D0309　レベル2
防止柵工	1	式			Y1E020803　レベル3
立入防止柵 H=1.5m	34	m			V000000200　00 単第0 -0025　表
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石有り(t=10cm)	18	基			SPK26040251 00 単第0 -0027　表
転落防止柵 H＝1.2m	18	m			V000000300　00 単第0 -0028　表
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石有り(t=10cm)	10	基			SPK26040251 00 単第0 -0027　表
仮設工	1	式			Y1D0310　レベル2
任意仮設	1	式			Y1D031016　レベル3
任意仮設 【作業区分】		m2			Y1D03101601レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
任意仮設	1	式			V000000800　00 単第0 -0029　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
任意処分費	3	m3			F000000500　00
標識工	1	式			Y1A011203　レベル3
銘板 【材質,寸法】		枚			Y1A03080501レベル4
起終点プレート(銘鈑)設置	2	箇所			SHD20001　00 単第0 -0037　表
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費	1	式			YZZ04001　レベル3
仮設材運搬費		式			YZZ04001004レベル4
任意仮設材運搬費	1	式			V000000600　00 単第0 -0038　表
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05　レベル2
準備費	1	式			YZZ05001　レベル3
木根等処分費		式			YZZ05001001レベル4
伐木・伐竹(伐木除根) 伐木(人力:中)(10本以上50本未満/100m2)	260	m2			SPK26040183 00 単第0 -0042　表
運搬(伐木除根) 人力施工　DID区間有り 運搬距離12.5km以下(10.0km超)	50	m3			SPK26040189 00 単第0 -0043　表

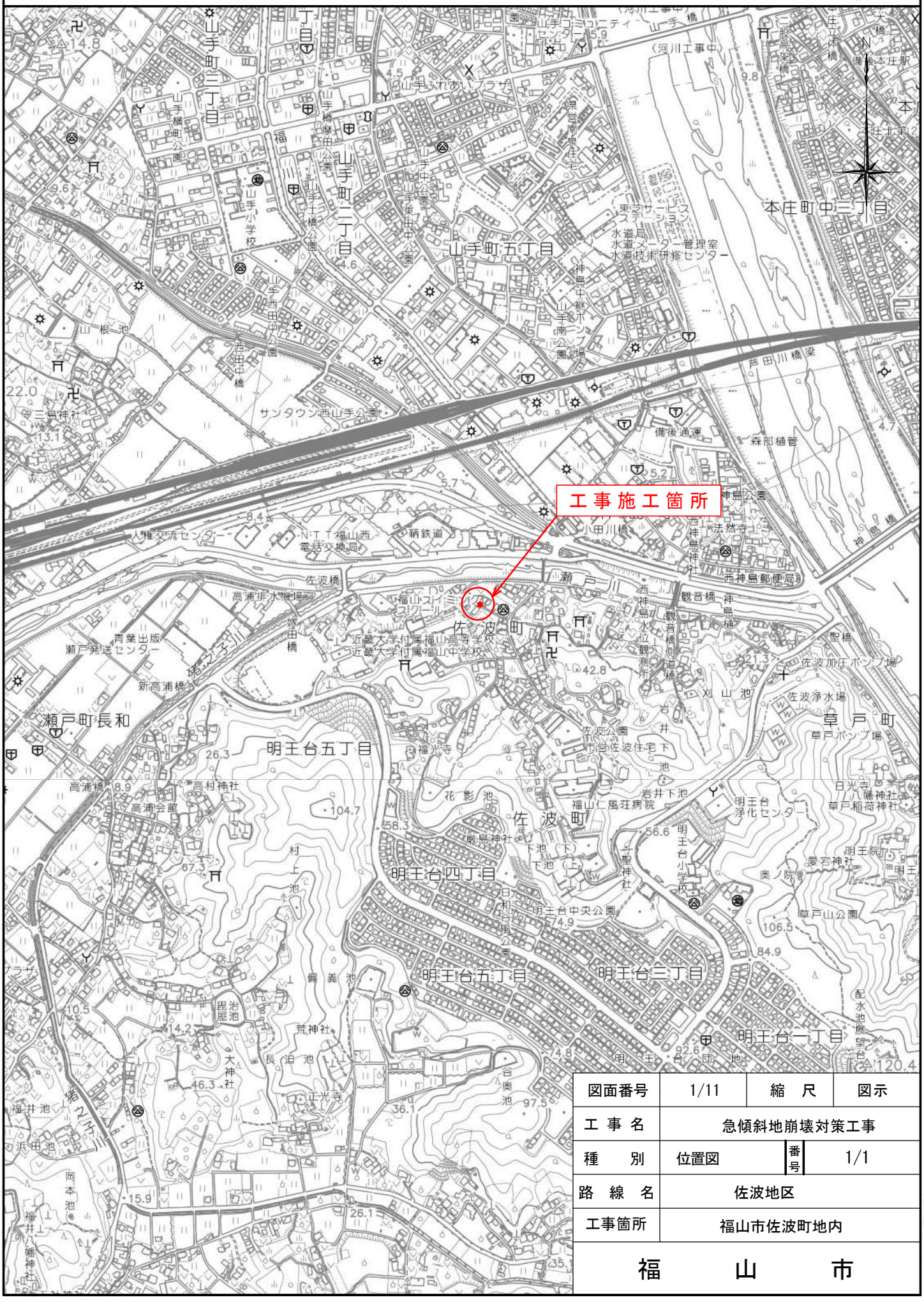
本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
伐採木処分費	50	m3			F000000600　00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					 当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

位　置　図 S=1/10,000



図面番号	1/11	縮　尺	図示
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事		
種　　別	位置図	番号	1/1
路 線 名	佐波地区		
工事箇所	福山市佐波町地内		

福　　山　　市

平　面　図

S=1:250

IP.1	
IA	72-26-00

IP.2	
IA	1-41-25

IP.3	
IA	0-28-56

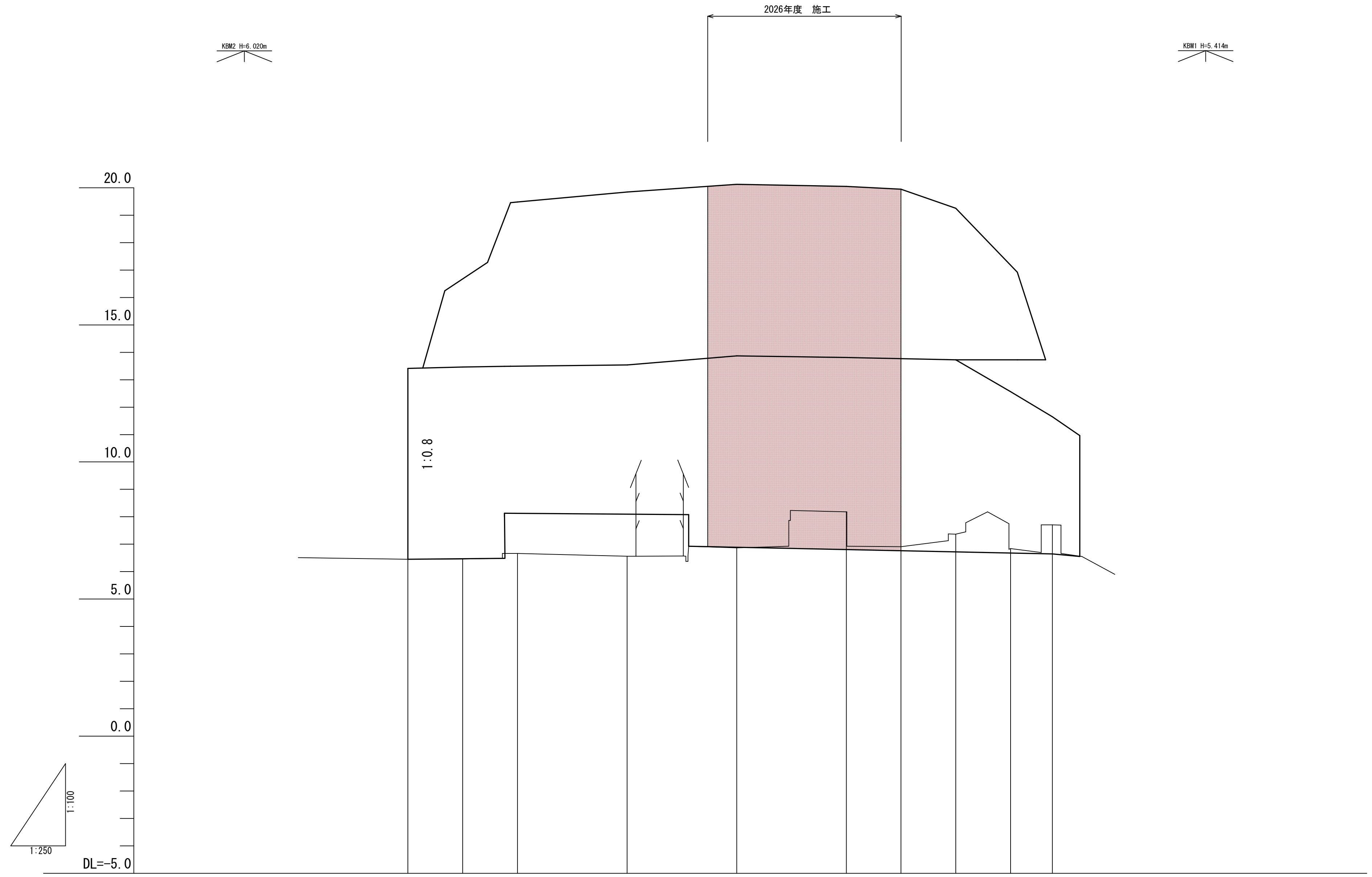
IP.4	
IA	4-21-50

IP.5	
IA	43-12-58

IP.6	
IA	57-31-44



図面番号	2/11	縮尺	図示
工種	急傾斜地崩壊対策工事		
種別	平面図	番号	1/1
路線名	佐波地区		
工事箇所	福山市　佐波町　地内		
福　山　市			



測点	NO.0	NO.0+5	IP.1	NO.1	NO.2	IP.2	NO.3	IP.3	NO.4	IP.4	NO.4+5	IP.5	NO.5	IP.6	NO.5+5	NO.5+8.8
勾配	6.45	I=0.472% L=8.475m	6.49 / 8.13		I=0.30% L=17.151m	8.08 / 6.93			I=0.844% L=33.174m							6.60
天端高																
水路底高																
計画高	6.45	6.47	6.49	6.53	6.54	6.56 6.93	6.89	6.85	6.81		6.77		6.75		6.68	6.65
地盤高	6.45	6.46	6.49	6.66	6.56	6.93	6.87	7.87	8.18	8.18	6.91	7.13	7.37	8.18	6.84	7.71
追加距離	0.000	5.000	8.475	10.000	20.000	25.626	30.000	34.761	40.000	40.062	45.000	49.314	50.000	52.887	55.000	58.800
区間距離	0.000	5.000	3.475	1.525	10.000	5.626	4.374	4.761	5.239	0.062	4.938	4.314	0.686	2.887	2.113	3.800

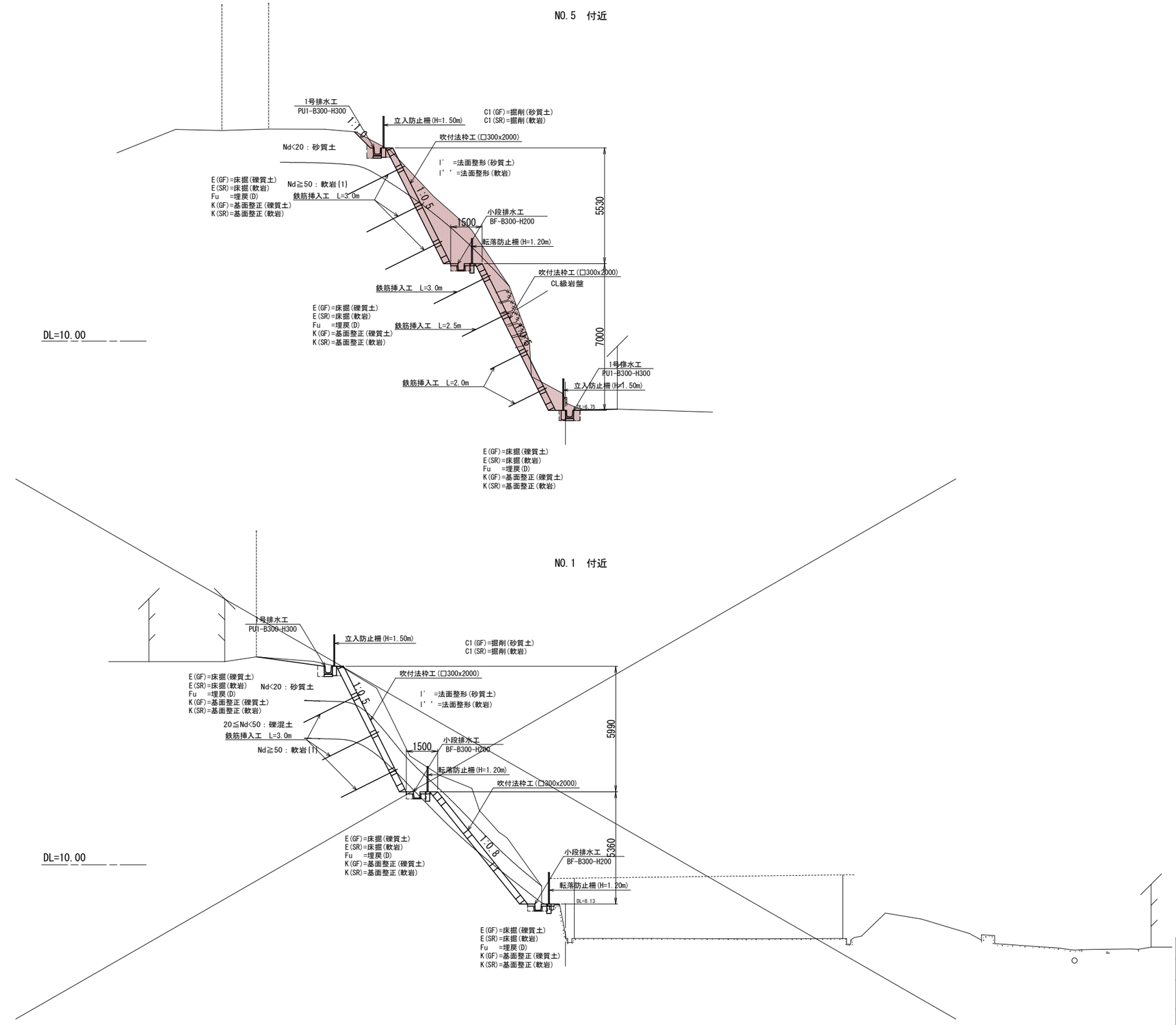
※50%縮小図

図面番号	3/11	縮　尺	V=1：100 H=1：250
工　種	急傾斜地崩壊対策工事		
種　別	縦　断　図	番号	1/1
路線名	佐波地区		
工事箇所	福山市　佐波町　地内		

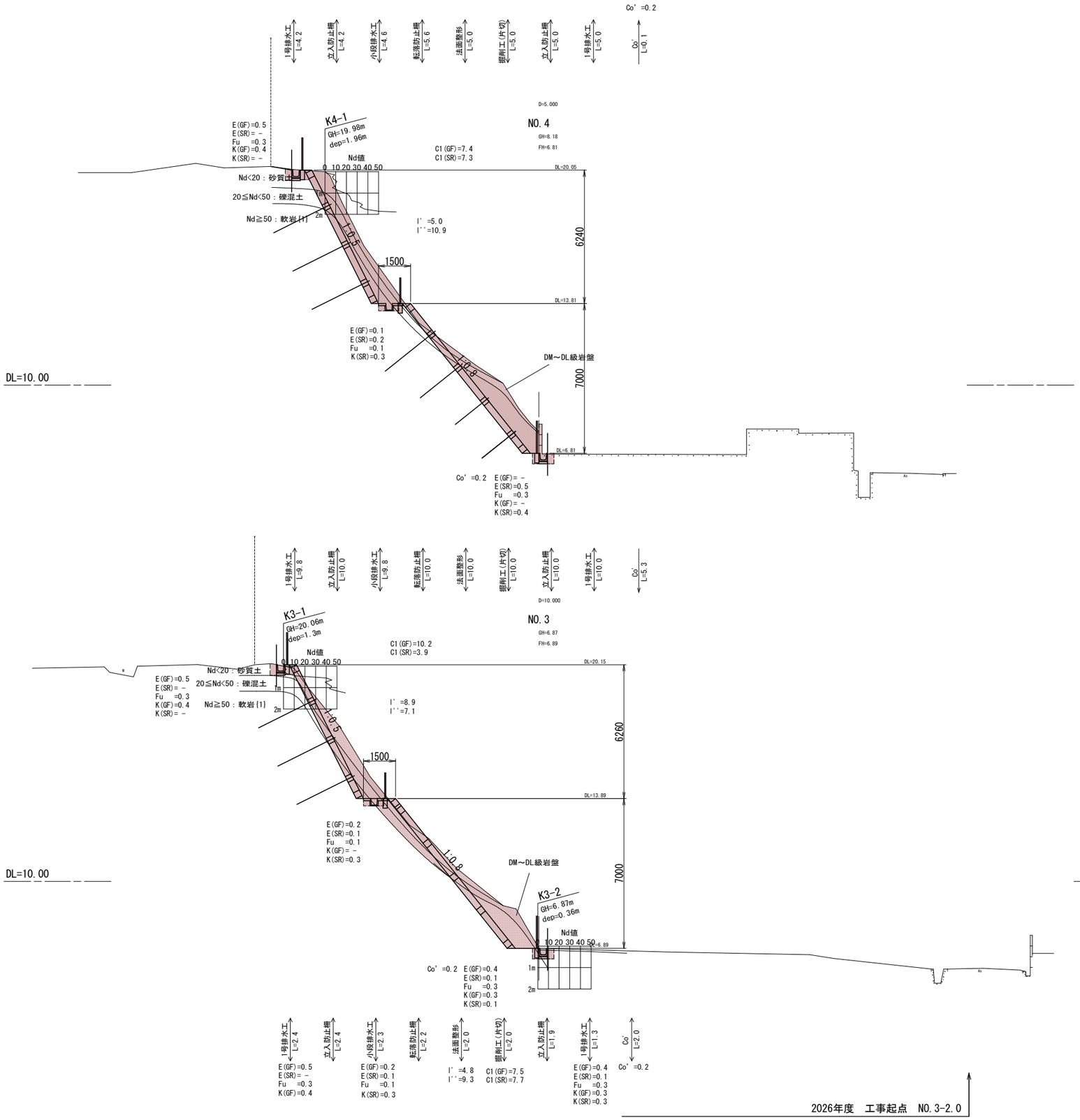
福　山　市

標準断面図

S=1：100

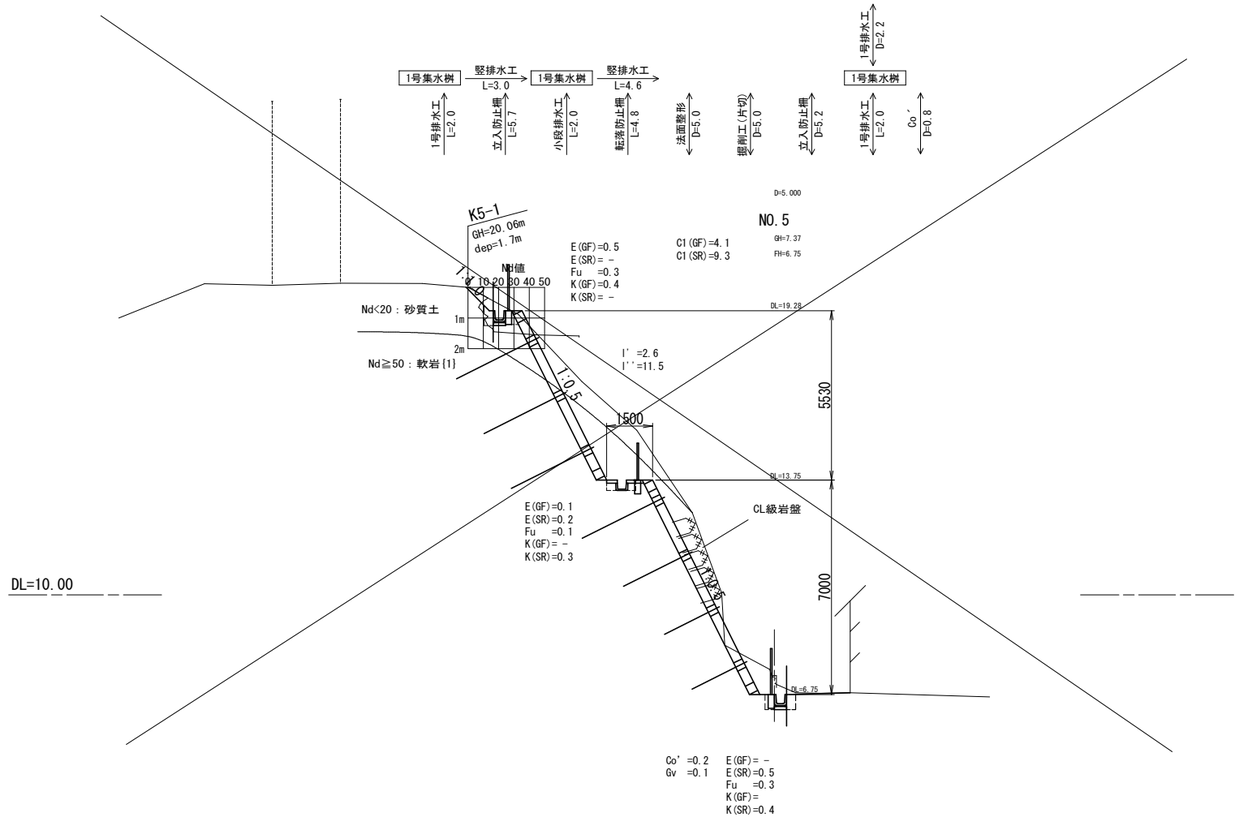


図面番号	4 / 11	縮 尺	図示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	標準断面図	番号	1 / 1
路線名	佐波地区		
工事箇所	福山市 佐波町 地内		
福 山 市			



※50%縮小図

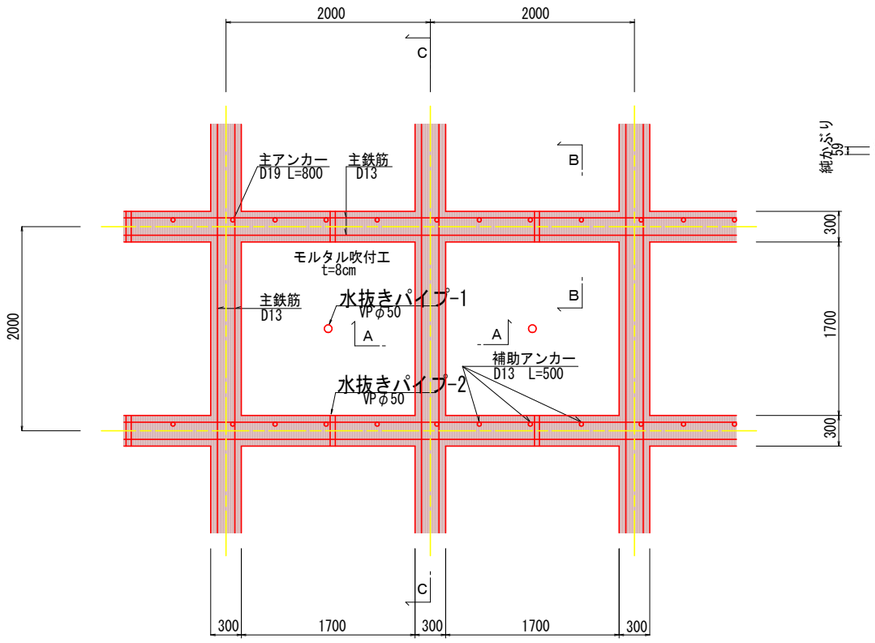
図面番号	5 / 11	縮 尺	1:250
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横断面図	番号	1 / 2
路線名	佐波地区		
工事箇所	福山市 佐波町 地内		
福 山 市			



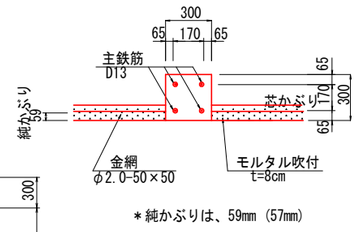
図面番号	6 / 11	縮 尺	1:250
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横断図	番号	2 / 2
路 線 名	佐波地区		
工事箇所	福山市 佐波町 地内		
福 山 市			

吹 付 法 枠 工
（σ=18N/mm2）

平面詳細図
S=1:30

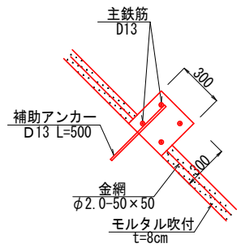


A － A
S=1:20

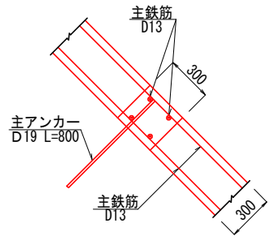


＊純かぶりは、59mm（57mm）

B － B
S=1:20



C － C
S=1:20



モルタル配合
セメント　420kg/m3 以上
水セメント比　55% 以下

※目地は原則設けないこと。
※法面面積２m2に１ヶ所以上の水抜パイプ-1（VPΦ50）と吸出防止材を設けること。
※枠内堆水防止のため縦断の低い箇所に水抜きパイプ-2（VPΦ50）を設けること。
　また、枠の最下段は水切モルタル吹付とすること。
※枠内へのリバウンド飛散防止のため、シート養生をすること。
※吹付モルタルには、ひび割れ抑制繊維（クラックバスター同等品）を0.91kg/m3使用すること。
※金網の継手の重ね幅は、10cm以上とすること。
※品質管理　1週強度は4週強度の70%以上とすること。
※鉄筋はSD345を使用すること。

主鉄筋重ね継手長

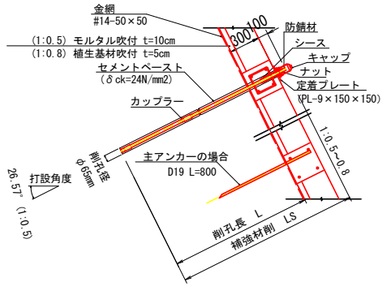
D10	300mm 以上
D13	400mm 以上
D16	500mm 以上
D19	600mm 以上



※重ね継手は上下とし、重ね箇所は互い違いとすること。

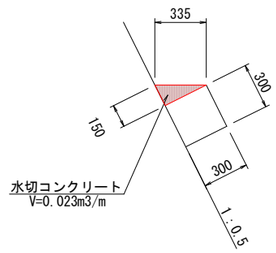
鉄筋挿入工詳細図
S=1:30

※逆巻き施工を前提としているため、上部から確実に施工すること。

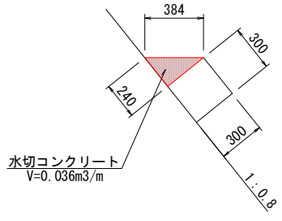


※1:0.8となる切土勾配においては、すべて主アンカーとし鉄筋挿入工は施工しない。

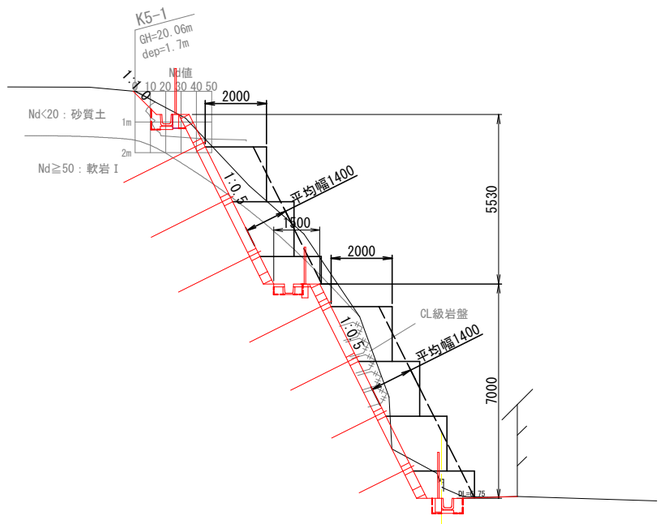
1号水切コンクリート
S=1:20



2号水切コンクリート
S=1:20



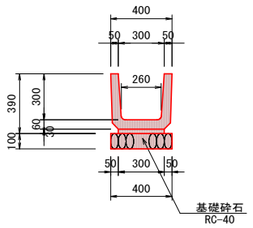
〈参考図〉
足場工標準断面図
NO.5断面図
S=1:100



図面番号	7 / 11	縮 尺	図示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	構造図	番号	1 / 3
路線名	佐波地区		
工事箇所	福山市　佐波町　地内		
福　山　市			

1号排水工 S=1:20

(PU1-B300-H300)

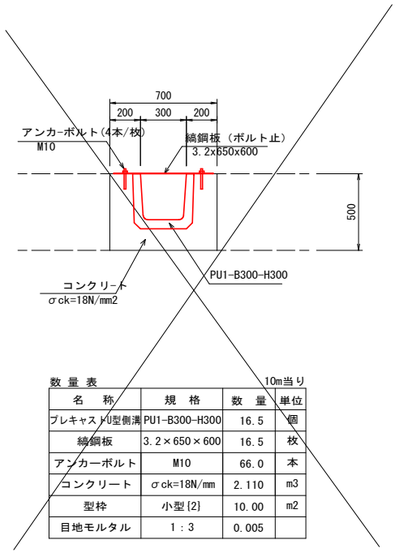


数 量 表 10m当り

名 称	規 格	数 量	単位
プレキャストU型側溝	PU1-B300-H300	16.5	個
敷モルタル	1:3	0.090	m3
目地モルタル	1:3	0.005	m3
基 礎 砕 石	RC-40	4.000	m2

竪排水工 S=1:20

(PU1-B300-H300)

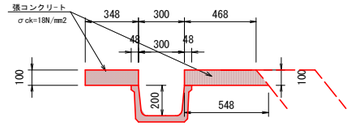


数 量 表 10m当り

名 称	規 格	数 量	単位
プレキャストU型側溝	PU1-B300-H300	16.5	個
縞鋼板	3.2×650×600	16.5	枚
アンカーボルト	M10	66.0	本
コンクリート	σck=18N/mm	2.110	m3
型枠	小型{2}	10.00	m2
目地モルタル	1:3	0.005	

小段排水工 S=1:20

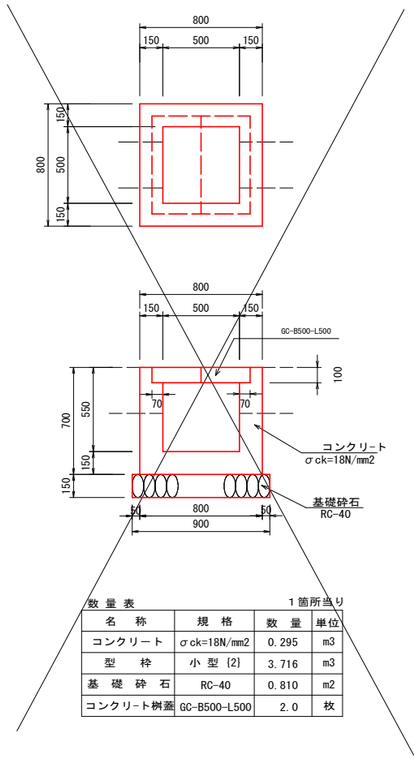
(BF-B300-H200)



数 量 表 10m当り

名 称	規 格	数 量	単位
ベンチフリューム側溝	B300-H200	5	個
張コンクリート	σck=18N/mm2	0.856	m3
型枠		3.0	m2

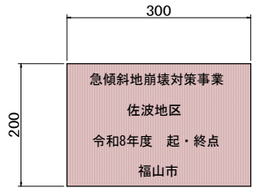
1号集水桝 S=1:20



数 量 表 1箇所当り

名 称	規 格	数 量	単位
コンクリート	σck=18N/mm2	0.295	m3
型 枠	小 型 {2}	3.716	m3
基 礎 砕 石	RC-40	0.810	m2
コンクリート樹蓋	GC-B500-L500	2.0	枚

名 版 S=1:5



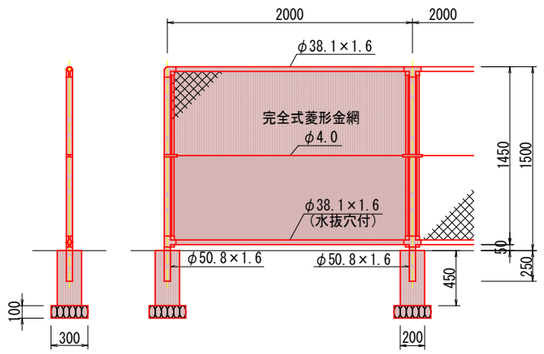
材質：アルミ版
各年度の起点および終点に取り付けること。

図面番号	8/11	縮 尺	図示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	構造図	番号	2/3
路線名	佐波地区		
工事箇所	福山市 佐波町 地内		
福 山 市			

〈参考図〉

立入防止柵(H=1.50m)

S=1:25

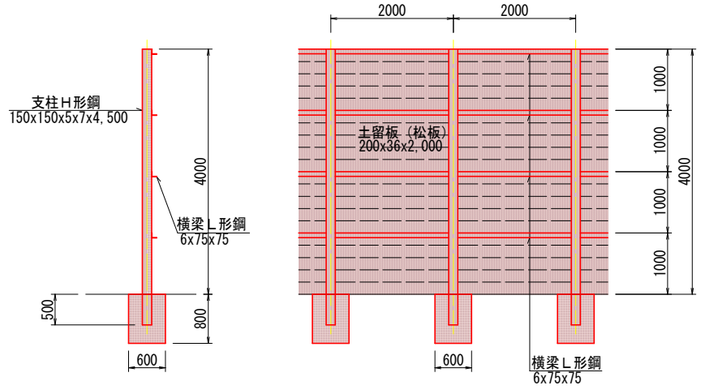


数 量 表　　10.0m当り

名　称	規　格	数　量	単位
フェンス	H=1.50m	10.0	m
基礎ブロック	200×200×450	6.0	個

仮設防護柵(タイプ° VII)

S=1:50



数 量 表　　10.0m当り

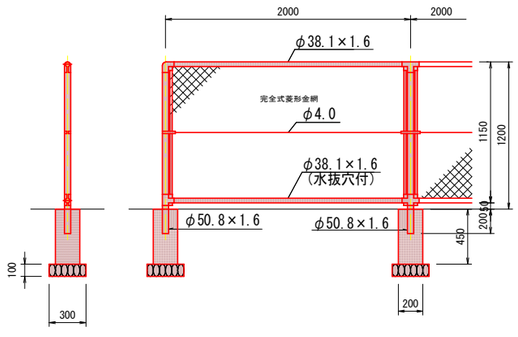
名　称	規　格	数　量	単位
支　柱	H形鋼 150x150x5x7x4.500	5.0	本
横　梁	L形鋼 6x75x75	40.0	個
土留板	松板 200x36x2.000	100.0	本
基礎工	600×600×800	5.0	個

基礎工　数量表　　5個当り

名　称	規　格	数　量	単位
コンクリート	σck=18N/mm2	1.440	m3
基礎型枠	小　型 {1}	9.60	m2

転落防止柵(H=1.20m)

S=1:25



数 量 表　　10.0m当り

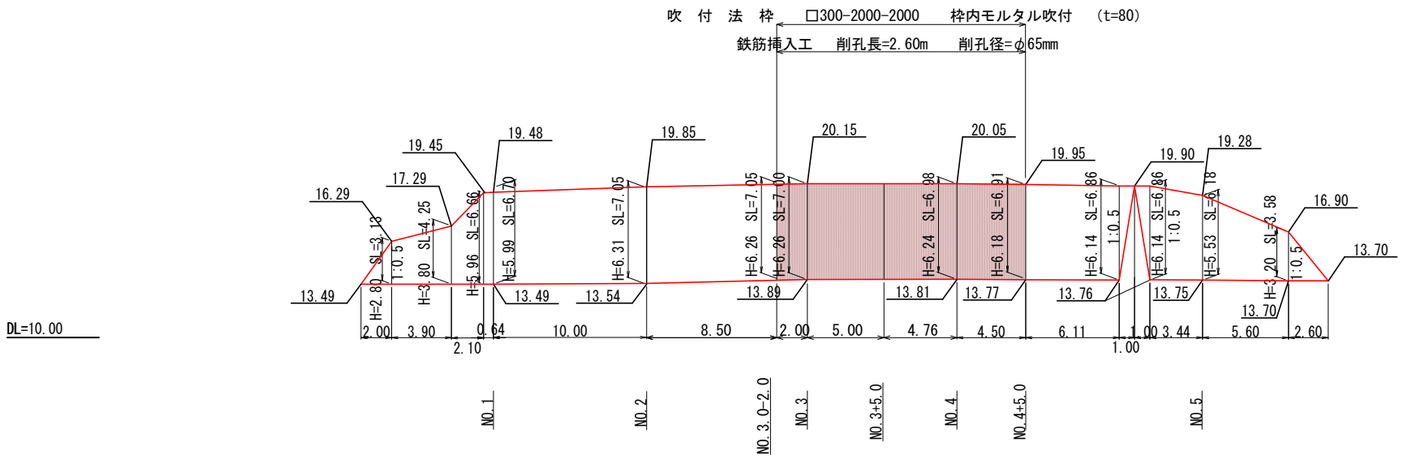
名　称	規　格	数　量	単位
フェンス	H=1.20m	10.0	m
基礎ブロック	200×200×450	6.0	個

図面番号	9 / 11	縮　尺	図示
工　種	急傾斜地崩壊対策工事		
種　別	構造図	番号	3 / 3
路線名	佐波地区		
工事箇所	福山市　佐波町　地内		

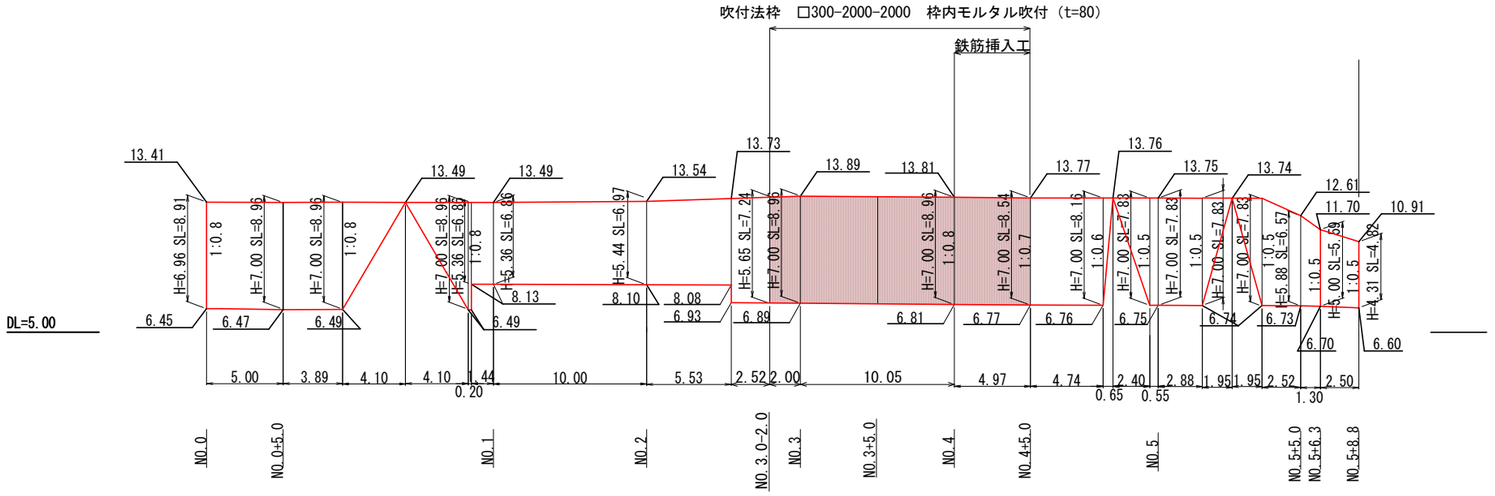
福　山　市

# 吹付法枠工　展開図
S=1:200

吹付法枠工　上段



吹付法枠工　下段



図面番号	10 / 11	縮　尺	図示
工　種	急傾斜地崩壊対策工事		
種　別	展開図	葉数	1 / 2
路線名	佐波地区		
工事箇所	福山市　佐波町　地内		
福　山　市			

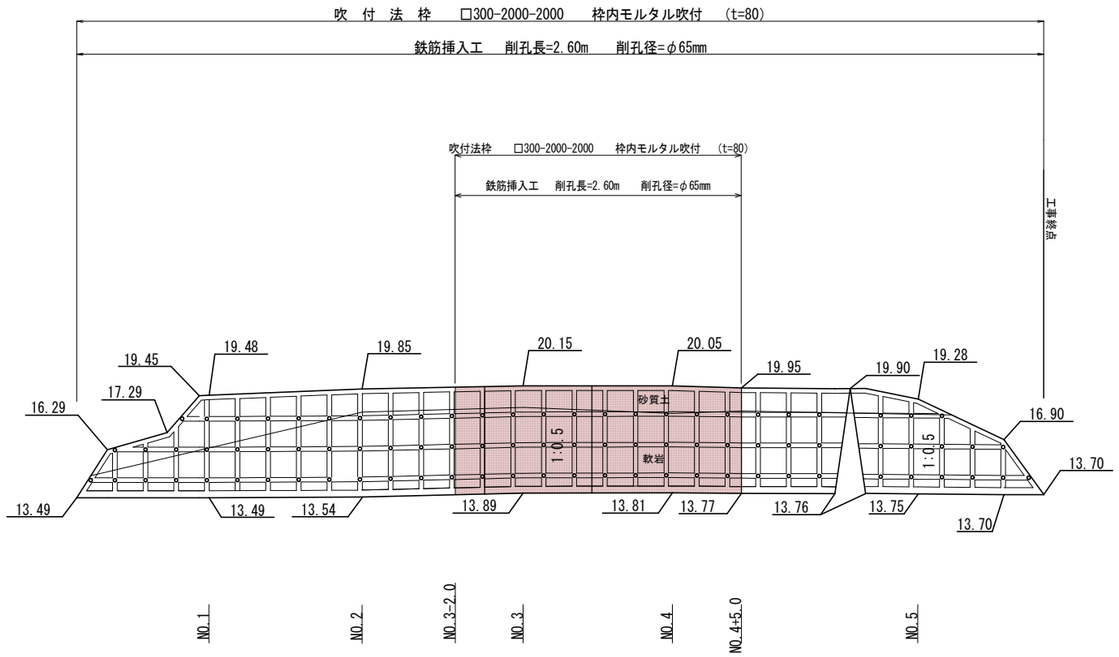
鉄筋挿入工　展開図　S=1:200

鉄筋挿入工　上段

記 号	種　別	規　格	鉄筋長(m)	削孔径(mm)	勾 配 (n)
○	D19	SD345	3.0	65	0.5

鉄筋長(m)	土　質	本数
3.0	砂質土	0
	軟　岩	27
	計	27

DL=10.00



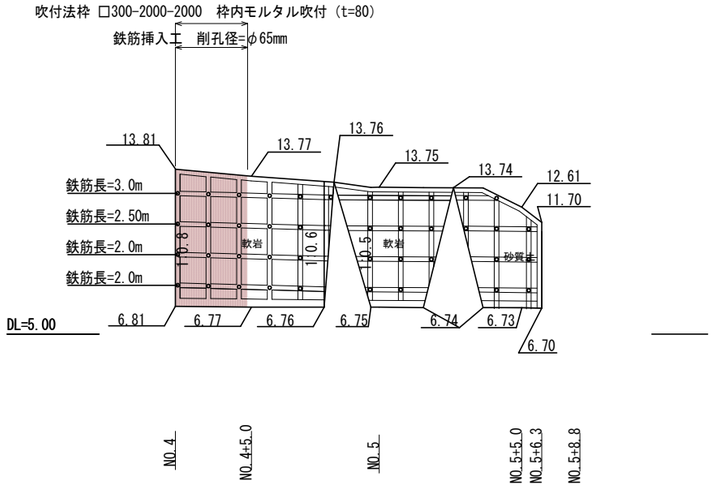
鉄筋挿入工　下段

記 号	種　別	規　格	鉄筋長(m)	削孔径(mm)	勾 配 (n)
○	D19	SD345	3.0	65	0.8～0.5
○	D19	SD345	2.5	65	
○	D19	SD345	2.0	65	
○	D19	SD345	2.0	65	

鉄筋長(m)	土　質	本数
3.0	砂質土	0
	軟　岩	3
	計	3

鉄筋長(m)	土　質	本数
2.5	砂質土	0
	軟　岩	3
	計	3

鉄筋長(m)	土　質	本数
2.0	砂質土	0
	軟　岩	6
	計	6



※50%縮小図

図面番号	11/11	縮 尺	図示
工　種	急傾斜地崩壊対策工事		
種　別	展開図	番号	2/2
路線名	佐波地区		
工事箇所	福山市　佐波町　地内		
福　山　市			

【 参 考 図 書 】

施工単価表

掘削　　SPK26040001　　単第0 -0001　表

土砂 現場制約あり　　1　　m3　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　6,968.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=3　現場制約あり		

施工単価表

掘削　　SPK26040001　　単第0 -0002　表

岩塊・玉石 現場制約あり　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 10,720.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=2　岩塊・玉石			B=3　現場制約あり		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0003　表

人力施工(コンクリートブレーカ)　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 人力施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 D=1　時間的制約なし			B=2　人力施工(コンクリートブレーカ)		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第0 -0004　表

現場制約あり　土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り　距離3.5km以下(2.5km超)　　1　m3　当り

機械構成比:　19.09%　労務構成比:　72.09%　材料構成比:　8.82%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　3,523.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　現場制約あり C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16　距離3.5km以下(2.5km超)			B=7　人力 D=2　DID区間有り		

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0005　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間有り　運搬距離23.2km以下(18.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　39.03%　　労務構成比:　46.18%　　材料構成比:　14.79%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　3,465.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=61　運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

法面整形　　SPK26040024　　単第0 -0006　表

切土部　現場制約有り　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.00%　　労務構成比:　100.00%　　材料構成比:　0.00%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,808.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	87.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　切土部 D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=1　現場制約有り E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

法面整形　　SPK26040024　　単第0 -0007　表

切土部　現場制約有り　　軟岩I,軟岩II,中硬岩,硬岩　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.00%　　労務構成比:　100.00%　　材料構成比:　0.00%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　4,231.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	41.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	36.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	14.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　切土部 D=3　軟岩I,軟岩II,中硬岩,硬岩			C=1　現場制約有り E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

ラス張工　　SS000187　　単第0 -0008　表

[規]250m2以上500m2未満　　1　　m2　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ラス張工【材工共】 法面清掃及びラス・アンカーピン設置	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=3　　[規]250m2以上500m2未満			C=1　　-		

施工単価表

吹付枠工　　SS000185　　単第0 -0009　表

梁断面_300×300 [規]250m以上500m未満　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル・コンクリート吹付【材工共】 梁断面300×300	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　梁断面_300×300			B=2　[規]250m以上500m未満		

施工単価表

モルタル吹付工(枠内吹付)　SS000267　単第0 -0010　表

厚8cm　[規]100m2以上250m2未満　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル吹付工【材工共】 厚8cm	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=4　厚8cm E=2　枠内吹付の場合			B=4　[規]100m2以上250m2未満		

施工単価表

鉄筋挿入工　　SS000259　　単第0 -0011　表

現場条件II　　[規]100m未満　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋挿入工 現場条件2【手間のみ】 削孔時足場：単管足場・土足場	2.600	m			
異形棒鋼ロックボルト D19,SD345(めっき付き)	3.000	m			
角座金 150×150×9㎜,φ45(めっき付き)	1.000	枚			
ワッシャー D19用,D22用,D25用(めっき付き)	1.000	個			
スペーサー D19用,D22用,D25用(めっき付き)	2.000	個			
ナット D19用(めっき付き)	1.000	個			
頭部キャップ 防錆材含む	1.000	個			
シース D19用,D22用,D25用	1.000	個			
グラウト注入材	0.012	m3			単第0-0012　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=2　現場条件II D=3　鋼材の長さ(m) F=2.6　削孔長(m/本)			B=1　異形棒鋼ロックボルト_D19,SD345 E=65　削孔径(㎜) G=1　角座金(めっき付)		

施工単価表

鉄筋挿入工　　SS000259　　単第0 -0011　表

現場条件II　　[規]100m未満　　1　本　当り

名称・規格など		数量	単位	単価		金額	備考
I=1	ワッシャー(めっき付)			K=1	スペーサー(めっき付)		
M=1	ナット(めっき付)			O=1	頭部キャップ(防錆材含む)		
Q=1	シース(D19用,D22用,D25用)			S=2	注入グラウト用混和剤 ウラゴメール		
U=4.2	コンクリート混和剤使用量(kg/m3)			V=1	標準(0.4)		
X=3	[規]100m未満						

施工単価表

グラウト注入材　　SSL00259　　単第0 -0012　表

1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	1,230.000	kg			
コンクリート混和剤 注入グラウト用混和剤 ウラゴメール	4.200	kg			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　注入グラウト用混和剤 ウラゴメール			C=4.2　コンクリート混和剤使用量(kg/m3)		

施工単価表

鉄筋挿入工　　SS000259　　単第0 -0013　表

現場条件II　　[規]100m未満　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋挿入工 現場条件2【手間のみ】 削孔時足場：単管足場・土足場	2.100	m			
異形棒鋼ロックボルト D19,SD345(めっき付き)	2.500	m			
角座金 150×150×9㎜,φ45(めっき付き)	1.000	枚			
ワッシャー D19用,D22用,D25用(めっき付き)	1.000	個			
スペーサー D19用,D22用,D25用(めっき付き)	2.000	個			
ナット D19用(めっき付き)	1.000	個			
頭部キャップ 防錆材含む	1.000	個			
シーカセムFLC400	1.000	L			
グラウト注入材	0.010	m3			単第0-0012　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=2　現場条件II D=2.5　鋼材の長さ(m) F=2.1　削孔長(m/本)			B=1　異形棒鋼ロックボルト_D19,SD345 E=65　削孔径(mm) G=1　角座金(めっき付)		

施工単価表

鉄筋挿入工　　SS000259　　単第0 -0013　表

現場条件II　　[規]100m未満　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
I=1 ワッシャー(めっき付) M=1 ナット(めっき付) Q=2 シース(各種)			K=1 スペーサー(めっき付) O=1 頭部キャップ(防錆材含む) R=4 【F】シース(個)		
S=2 注入グラウト用混和剤 ウラゴメール V=1 標準(0.4)			U=4.2 コンクリート混和剤使用量(kg/m3) X=3 [規]100m未満		

施工単価表

鉄筋挿入工　　SS000259　　単第0 -0014　表

現場条件II　　[規]100m未満　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋挿入工 現場条件2【手間のみ】 削孔時足場：単管足場・土足場	1.600	m			
異形棒鋼ロックボルト D19,SD345(めっき付き)	2.000	m			
角座金 150×150×9㎜,φ45(めっき付き)	1.000	枚			
ワッシャー D19用,D22用,D25用(めっき付き)	1.000	個			
スペーサー D19用,D22用,D25用(めっき付き)	2.000	個			
ナット D19用(めっき付き)	1.000	個			
頭部キャップ 防錆材含む	1.000	個			
シース D19用,D22用,D25用	1.000	個			
グラウト注入材	0.007	m3			単第0-0012　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=2　現場条件II D=2　鋼材の長さ(m) F=1.6　削孔長(m/本)			B=1　異形棒鋼ロックボルト_D19,SD345 E=65　削孔径(㎜) G=1　角座金(めっき付)		

施工単価表

鉄筋挿入工　　SS000259　　単第0 -0014　表

現場条件II　　[規]100m未満　　1　本　当り

名称・規格など		数量	単位	単価		金額	備考
I=1	ワッシャー(めっき付)			K=1	スペーサー(めっき付)		
M=1	ナット(めっき付)			O=1	頭部キャップ(防錆材含む)		
Q=1	シース(D19用,D22用,D25用)			S=2	注入グラウト用混和剤 ウラゴメール		
U=4.2	コンクリート混和剤使用量(kg/m3)			V=1	標準(0.4)		
X=3	[規]100m未満						

施工単価表

削孔機械の上下移動　　SS000261　　単第0 -0015　表

1　回　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋挿入工 削孔機械の上下移動費【手間のみ】 現場条件2	1.000	回			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	回			

施工単価表

仮設足場の設置・撤去　　SS000263　　単第0 -0016　表

1　　空m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋挿入工 仮設足場の設置・撤去費【材工共】 現場条件2	1.000	空m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	空m3			

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第0 -0017　表

土砂 現場制約あり　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 11,256.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=6　現場制約あり		

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第0 -0018　表

岩塊・玉石 現場制約あり　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 16,080.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=2　岩塊・玉石 E=1　-(全ての費用)			B=6　現場制約あり		

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0019　表

土砂　　現場制約あり 締固め有り　　1　　m3　　当り

機械構成比: 0.23%　労務構成比: 99.41%　材料構成比: 0.36%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 8,182.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.23%		タンパ及びランマ 通称60～80kg級		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	88.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.36%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=6　現場制約あり C=1　締固め有り			B=1　土砂 D=1　-(全ての費用)		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0020　表

鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372)　　300B[300×300×600]　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=600_60を超え300kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
鉄筋コンクリートU形(JISA5372)300B 300×300×600 参考質量79kg	1.653	本			
再生クラッシャーラン	0.048	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=5　300B[300×300×600] I=1　-			B=1　鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=3　基礎砕石(各種) M=1　-			L=1　【F】基礎砕石(m3)		

施工単価表

小段排水工　　V000000100　　単第0 -0021　表

1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6) 300[300×200×2000]	1.0	m			単第0-0022　表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.086	m3			単第0-0023　表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.3	m2			単第0-0024　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0022　表

鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6)　300[300×200×2000]　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
鉄筋コンクリートベンチフリューム (JISA5372附6)2種,300×200×2000 参考質量146kg	0.500	本			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=21　300[300×200×2000] I=2　法面小段面			B=4　鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6) G=1　時間的制約なし J=2　基礎砕石を施工しない場合		

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0023　表

小型構造物 18-8-40BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 46.28%　材料構成比: 53.72%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 42,243.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	28.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.72%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠　　SPK26040159　　単第0 -0024　表

一般型枠　　小型構造物　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　9,646.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.38%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

立入防止柵　　V000000200　　単第0 -0025　表

H=1.5m　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	1	m			単第0-0026　表
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき Z-GS6,3.2×56支柱めっき H1500	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)　　SPK26040252　　単第0 -0026　表

基礎ブロック　　支柱間隔2m　　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,677.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　基礎ブロック D=1　-(全ての費用)			C=2　支柱間隔2m		

施工単価表

基礎ブロック,鋼管基礎　　SPK26040251　　単第0 -0027　表

基礎ブロック 金網柵　　基礎砕石有り(t=10cm)　　1　　基　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 80.28%　材料構成比: 19.72%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 4,562.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	71.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450mm 参考質量31kg	19.72%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=2 基礎砕石有り(t=10cm)			B=1 金網柵 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

転落防止柵　　V000000300　　単第0 -0028　表

H＝1.2m　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	1	m			単第0-0026　表
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき Z-GS6,3.2×56支柱めっき H1200	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

任意仮設　　V000000800　　単第0 -0029　表

1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設防護柵工 H形鋼15×15×0.7×450	18	m			単第0-0030　表
コンクリート基礎 仮設防護柵（タイプⅦ） 600×600×800	10	個			単第0-0035　表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工(コンクリートブレーカ)	3	m3			単第0-0003　表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	3	m3			単第0-0005　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

仮設防護柵工　　V000000400　　単第0 -0030　表

H形鋼15×15×0.7×450　　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主柱 材料損料率10%	0.700	t			単第0-0031　表
規格エキストラ 材料損料率10%	0.700	t			単第0-0032　表
横梁 材料損料率10%	0.274	t			単第0-0033　表
土留板 材料損料率60%	1.44	m3			単第0-0034　表
雑材料	10	%			#06
とび工	5.3	人			
普通作業員	8.9	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

主柱　　SHD20023　　単第0 -0031　表

材料損料率10%　　1　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
H形鋼 無規格JIS標準寸法 広幅300以下,中幅300以下,細幅400以下	1	t			
主柱×材料損料率		t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=2　主柱(H型鋼) C=1　3ヶ月未満			B=7　7_4.0m		

施工単価表

規格エキストラ　　SHD20023　　単第0 -0032　表

材料損料率10%　　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
H形鋼エキストラ<規格エキストラ> 一般構造用(SS400) t≦38	1	t			
主柱×材料損料率		t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=3　規格エキストラ C=1　3ヶ月未満			B=7　7_4.0m		

施工単価表

横梁　　SHD20023　　単第0 -0033　表

材料損料率10%　　1　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
等辺山形鋼 SS400 中形(6×50・65・75)(8×65)(9×75)	1	t			
横梁×材料損料率		t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=5　横梁(L型鋼) C=1　3ヶ月未満			B=7　7_4.0m		

施工単価表

土留板　　SHD20023　　単第0 -0034　表

材料損料率60%　　1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<雑矢板>込 長さ2.0m×厚3～4.5cm×幅12cm上	1	m3			
土留板×材料損料率		m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=9　土留板 C=1　3ヶ月未満			B=7　7_4.0m		

施工単価表

コンクリート基礎　V000000700　単第0 -0035　表

仮設防護柵（タイプVII）　600×600×800　5　個　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1.44	m3			単第0-0023　表
型枠 一般型枠 小型構造物	9.60	m2			単第0-0024　表
箱抜き 型枠各種	2.5	m			単第0-0036　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	5	個			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	個			

施工単価表

箱抜き　　SPK26040258　　単第0 -0036　表

型枠各種　　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 63.38%　材料構成比: 36.62%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 845.75000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	63.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
円形紙管 250×4.2	36.62%		円形型枠 内径100×2.7×4,000(mm)		F0000000005 TTPT00385
積算単価			積算単価		EP001
A=6　型枠各種 C=1　-(全ての費用)			B=5　【F】円形型枠(m)		

施工単価表

起終点プレート(銘鈑)設置　　SHD20001　　単第0 -0037　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<砂防>急傾斜起終点プレート 高200×幅300×厚2.0㎜ プリントシート（カッティングシート）	1.000	枚			
普通作業員	0.250	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

任意仮設材運搬費　　V000000600　　単第0 -0038　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 3㎞ 製品長 12m以内	1	式			単第0-0039　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　　S1000007　　単第0 -0039　表

運搬距離 3km　　製品長 12m以内　　1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 3km 製品長 12m以内 運搬質量 1.893t	1.000	式			単第0-0040　表
往復					
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0041　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=3　運搬距離(km) C=1　- E=1.893　運搬質量(t)			B=1　12m以内 D=1　- F=1　-		
H=1　- L=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			J=1　-		

施工単価表

基本運賃　　S1000009　　単第0 -0040　表

運搬距離 3km　　製品長 12m以内 運搬質量 1.893t　　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	1.893	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=1　基本運賃 C=1　12m以内			B=3　運搬距離(km) D=1.893　運搬質量(t)		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用　　S1000009　　単第0 -0041　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費（基地）	1.893	t			
仮設材取卸し費（現場）	1.893	t			
仮設材積込み費（現場）	1.893	t			
仮設材取卸し費（基地）	1.893	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=5　積込み,取卸しに要する費用 K=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			D=1.893　運搬質量(t)		

施工単価表

伐木・伐竹(伐木除根)　　SPK26040183　　単第0 -0042　表

伐木(人力:中)(10本以上50本未満/100m2)　　1　m2　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　132.58000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	56.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	21.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	12.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　伐木(人力:中)(10本以上50本未満/100m2)			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

運搬(伐木除根)　　SPK26040189　　単第0 -0043　表

人力施工　DID区間有り　　運搬距離12.5km以下(10.0km超)　　1　m3　当り

機械構成比:　20.39%　労務構成比:　71.09%　材料構成比:　8.52%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　3,219.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	20.39%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.52%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　人力施工 D=33　運搬距離12.5km以下(10.0km超)			C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)		

設 計 数 量 内 訳 書

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量		備　考
						計算	計上	
急傾斜地崩壊対策								
	土工				式	1	1	
		掘削工			式	1	1	
			人力					
				礫質土	m3	142.0	140	
				軟岩	m3	95.1	100	
		取壊工						
			ｺﾝｸﾘｰﾄ取壊し	コンクリート	m3	1.5	2	
		残土処理工						
				礫質土	m3	143.7	140	
				軟岩	m3	102.1	100	
			コンクリート殻	無筋	m3	1.5	2	
			殻運搬処理	コンクリート	t	3.5	4	1.5×2.35=3.53
		法面整形工	法面整形					
				礫質土	m2	107.7	110	
				軟岩	m2	160.4	160	
	法面工					.		
		法枠工						
			吹付枠	300×300 吹付ﾓﾙﾀﾙ，H≦40	m	288.3	288	□300×2000
				ラス張	m2	263.3	263	
			枠内吹付	モルタル吹付 t=8㎝、H≦40	m2	176.8	177	
			1号水切ｺﾝｸﾘｰﾄ	18N/mm2	m3	0.3	0.3	
			2号水切ｺﾝｸﾘｰﾄ	18N/mm2	m3	0.5	0.5	

設 計 数 量 内 訳 書

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量		備　考
						計算	計上	
		鉄筋挿入工						
			SD345 D19	L=3.0m	本	30.0	30	
			SD345 D19	L=2.5m	本	3.0	3	
			SD345 D19	L=2.0m	本	6.0	6	
		削孔						
			φ65	軟岩	m	93.9	94	
		足場工			空m3	219.9	220	
	排水 構造物工							
		作業土工						
			床　掘	礫質土	m3	14.5	10	
				軟岩	m3	7.0	7	
			埋　戻	D	m3	11.5	10	
			基面整正	礫質土	m2	9.5	10	
				軟岩	m2	8.8	9	
		排水工						
			1号排水工	PU1-B300-H300	m	32.7	33	
			小段排水工	BF-B300-H200	m	16.7	17	

設 計 数 量 内 訳 書

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量		備　考
						計算	計上	
	防護柵工							
		立入防止柵	H＝1.5m		m	33.5	34	
			基礎ブロック		個	18	18	
		転落防止柵	H＝1.2m		m	17.8	18	
			基礎ブロック		個	10	10	
	仮設工							
		防護施設工						
			仮設防護柵	タイプⅦ,H=4.0m	m	18.0	18	
			コンクリート基礎		個	10	10	
	標識工							
		プレート設置	起終点		枚	2.0	2	
	準備工							
		伐採			m2	263	260	
			処分		m3	50	50	

土 工 数 量 総 括 表

種　別	細　別	規　格	単 位	数 量	摘　要
掘削工					
	人力				
		礫質土	m3	142.0	
		軟岩Ⅰ	m3	95.1	
取壊工					
		コンクリート	m3	1.5	
残土処理工					
		礫質土	m3	143.7	
		軟岩	m3	102.1	
法面整形工					
	法面整形				
		礫質土	m2	107.7	
		軟岩Ⅰ	m2	160.4	

土 工 集 計 表

種別		人力 礫質土 m3	人力 軟岩Ⅰ m3		オープン 礫質土 m3	オープン 軟岩 m3	法面整形 礫質土 m2	法面整形 軟岩Ⅰ m2		取壊工 コンクリート m3		
土　工		142.0	95.1				107.7	160.4		1.5		
作業土工					床掘							埋戻　　計
	1号排水溝				12.0	4.4						
	小段排水				2.5	2.6						11.5　11.5
合計		142.0	95.1		14.5	7.0	107.7	160.4				
		土工			法面整形							
			合計			合計			残土処分			
		礫質土	156.5		礫質土	107.7			礫質土		156.5-11.5/0.9=	143.7
		軟岩Ⅰ	102.1		軟岩Ⅰ	160.4			軟岩			102.1
									コンクリート			1.5
		軟岩Ⅱ	0.0		軟岩Ⅱ	0.0						

掘削　人力　　土工数量計算書

種別 / 番号	距離	礫質土C1(GF)			軟岩C1(SRⅠ)						摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量		平均	数量	
		7.5	—	—	7.7	—	—				
NO.3	2.0	10.2	8.85	17.7	3.9	5.80	11.6				
NO.4	10.0	7.4	8.80	88.0	7.3	5.60	56.0				
NO.4+5	5.0	7.1	7.25	36.3	3.7	5.50	27.5				
計				142.0			95.1			0.0	

取壊工　　土工数量計算書

種別 / 番号	距離	コンクリート取壊し（Co'）									摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量		平均	数量	
		0.2	—	—							
NO.3	2.0	0.2	0.20	0.4							
NO.4	5.3	0.2	0.20	1.1							
	0.1	0.2	0.20	0.0							
計				1.5			0.0			0.0	

法面整形　　土工数量計算書

種別 / 番号	距離	礫質土 1'(GF)			礫質土 1''(SR)						摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量		平均	数量	
		4.8	—	—	9.3	—	—				
No.3	2.0	8.9	6.85	13.7	7.1	8.20	16.4				
No.4	10.0	5.0	6.95	69.5	10.9	9.00	90.0				
No.4+5	5.0	4.8	4.90	24.5	10.7	10.80	54.0				
計				107.7	m2		160.4	m2			

法 面 工 数 量 総 括 表

種　別	細　別	規　格	単 位	数 量	摘　要
法枠工					
	吹付枠	300×300　主筋Ｄ13 吹付モルタル、H≦40	m	288.3	
		ラス張	m2	263.3	法枠工面積
	枠内吹付工	モルタル吹付 t=8cm H≦40	m2	176.8	
		1号水切ｺﾝｸﾘｰﾄ	m3	0.3	
		2号水切ｺﾝｸﾘｰﾄ	m3	0.5	
	鉄筋挿入工				
		SD345　D19　L＝3.0m	本	30.0	
		SD345　D19　L＝2.5m	本	3.0	
		SD345　D19　L＝2.0m	本	6.0	
	削孔	φ65　砂礫	m	0.0	
		φ65　軟岩	m	93.9	
	足場工		空m3	219.9	

法枠工数量計算書

【No.1】

種別 / 測点	距離	吹付法枠□300×□2000									摘要
		斜長	平均	数量	断面	平均	数量		平均	数量	
下段											
		7.24	—	—							1:0.8
No.3	2.00	8.96	8.10	16.2							1:0.8
No.4	10.05	8.96	8.96	90.0							1:0.8
No.4+5	4.97	8.54	8.75	43.5							1：0.7
下段小計	17.0			149.7	m2						

法枠工数量計算書

【No.2】

種別 / 測点	距離	吹付法枠□300×□2000									摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量		平均	数量	
上段											
		7.05	—	—							1：0.5
No.3	2.00	7.00	7.03	14.1							1：0.5
No.4	9.76	6.98	6.99	68.2							1：0.5
No4+5	4.50	6.91	6.95	31.3							1：0.5
上段小計	16.3			113.6	m2						
合計	33.3			263.3	m2						

法枠工数量計算書

【No.1】

種別 / 測点	距離	足場工									摘要
		斜長	平均	数量	断面	平均	数量		平均	数量	
下段											
No.4		8.96	—	—							1:0.8
No.4+5	4.97	8.54	8.75	43.5							1：0.7
下段小計	5.0			43.5	m2						
				60.9	空m3	平均幅1.4m					

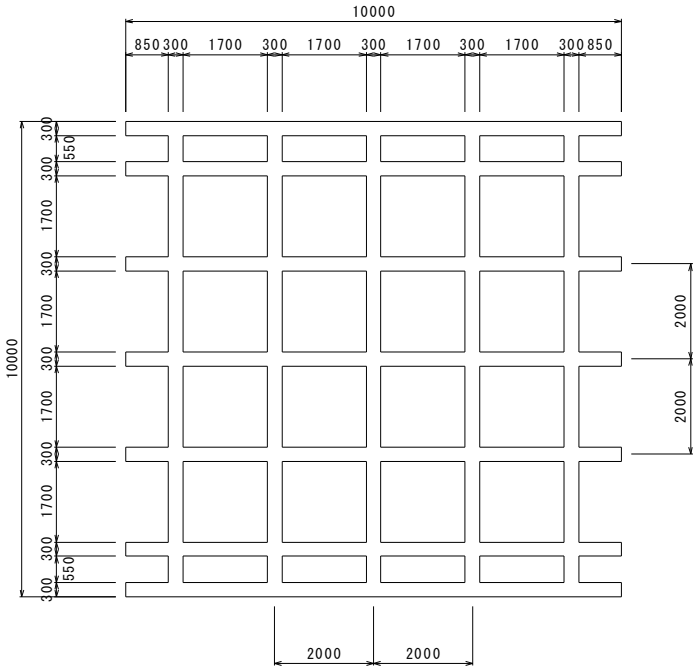
法枠工数量計算書

【No.2】

種別 / 測点	距離	足場工									摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量		平均	数量	
上段											
No.2		7.05	—	—							1：0.5
No.3	2.00	7.00	7.03	14.1							1：0.5
No.4	9.76	6.98	6.99	68.2							1：0.5
No4+5	4.50	6.91	6.95	31.3							1：0.5
上段小計	16.3			113.6	m2						
足場工				159.0	空m3	平均幅1.4m					
合計	21.2			219.9	空m3						

吹 付 枠　　数量計算

(□300×□2000)



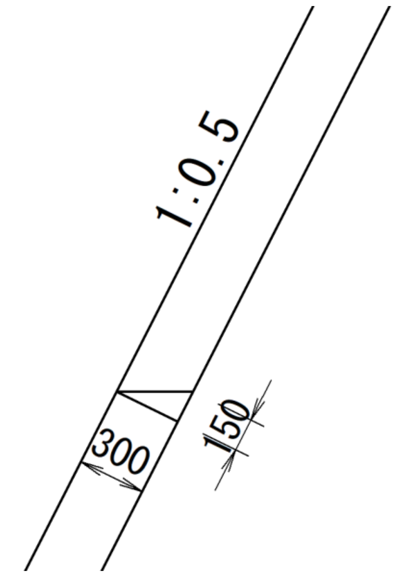
第　　号　　吹 付 枠　　数量計算

(□300×□2000)

(100m2当たり)

名　　称	規　格	算　　式	単位当り数量		延長・ヶ所		数　　量	
梁 延 長 主筋D13	300×300	10.0×5列＋(1.7×4＋0.85×2)×7段	109.50	m	263.3	m2	288.3	m
(吹付モルタル)	σck=18N/mm2							
中　詰　工	モルタル吹付	1.7×1.7×16ヶ＋1.7×0.55×8ヶ						
	t＝8cm	＋1.7×0.85×8ヶ＋0.85×0.55×4ヶ	67.15	m2	263.3	m2	176.8	m2

1号水切ｺﾝｸﾘｰﾄ　　　　　　数量計算

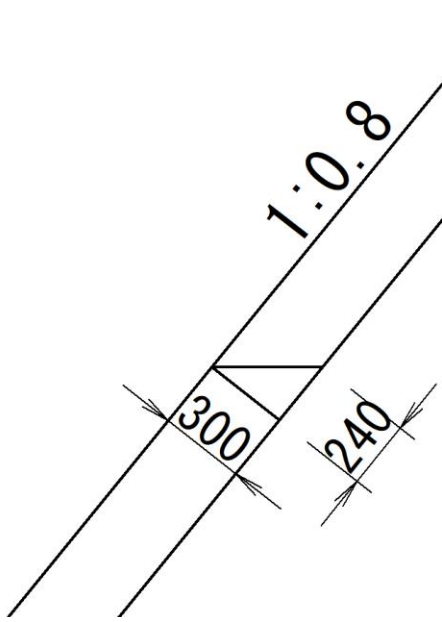


第　　号　　　　　　　　　　数量計算

（10m当たり）

名　　称	規　格	算　　　　　　式	単位当り数量		延長・ヶ所		数　　量	
水切りｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2	（10.0−0.3×10.0 / 2.0） ×	0.191	m3	16.3	m	0.3	m3
		（0.30×0.15 / 2）						

2号水切ｺﾝｸﾘｰﾄ　　　　　　数量計算



縦桁2.0mピッチ

第　　号　　　　　　　　数量計算

（10m当たり）

名　　称	規　格	算　　　　式	単位当り数量		延長・ヶ所		数　　量	
水切りｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2	（10.0－0.3×10.0 ／ 2.0） ×	0.306	m3	17.0	m	0.5	m3
		（0.30×0.24 ／ 2）						

鉄筋長別集計表

(D19,SD345,φ65mm)

鉄筋長 (m)	施工本数	削孔径	鉄筋長
3.0	30	φ65	90.0
2.5	3	φ65	7.5
2.0	6	φ65	12.0
計	39		109.5

砂礫			軟岩		
施工本数	削孔径	削孔長	施工本数	削孔径	削孔長
	φ65		30	φ65	78.0
	φ65		3	φ65	6.3
	φ65		6	φ65	9.6
計					93.9

削孔長合計　　93.9　m

グラウト注入量

$V = D^2 \times \pi / (4 \times 10^6) \times L \times (1+K)$

V: グラウト注入量（m3）

D: 削孔径（mm）

L: 削孔長（m）

K: 補正係数（＝0.4）

$V = 65^2 \times \pi / (4 \times 10^6) \times 93.9 \times (1+0.4)$

＝　0.44　m3

排水構造物工 数量総括表

種　別	細　別	規　　格	単位	数 量	摘　要
作業土工					
	床堀	礫質土	m3	14.5	
		軟岩	m3	7.0	
	埋戻	D	m3	11.5	
	基面整正	礫質土	m2	9.5	
		軟岩	m2	8.8	
排水工					
	1号排水工	PU1-B300-H300	m	32.7	
	小段排水工	BF-B300-H200	m	16.7	

作業土工 排水工　　土工数量計算書　　1号排水溝

種別 / 番号	距離	床掘 礫質土E(GF)			床掘 軟岩E(SR)			埋戻し Fu(D)			摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
下部											
		0.4	—	—	0.1	—	—	0.3	—	—	
No.3	1.3	0.4	0.40	0.5	0.1	0.10	0.1	0.3	0.30	0.4	
No.4	10.0	0.0	0.20	2.0	0.5	0.30	3.0	0.3	0.30	3.0	
No.4+5.0	5.0	0.5	0.25	1.3	0.0	0.25	1.3	0.3	0.30	1.5	
上部											
		0.5	—	—				0.3	—	—	
No.3	2.4	0.5	0.50	1.2				0.3	0.30	0.7	
No.4	9.8	0.5	0.50	4.9				0.3	0.30	2.9	
No0.4+5.0	4.2	0.5	0.50	2.1				0.3	0.30	1.3	
1号集水桝											
合　計				12.0	m3		4.4	m3		9.8	m3

作業土工　排水工　　土工数量計算書　　1号排水溝

種別 / 番号	距離	基面整正　礫質土K(GF)			基面整正　軟岩K(SR)						摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
下部											
		0.3	—	—	0.3	—	—				
No.3	1.3	0.3	0.30	0.4	0.1	0.20	0.3				
No.4	10.0	0.0	0.15	1.5	0.4	0.25	2.5				
No.4+5.0	5.0	0.4	0.20	1.0	0.0	0.20	1.0				
上部											
		0.4	—	—							
No.3	2.4	0.4	0.40	1.0							
No.4	9.8	0.4	0.40	3.9							
No0.4+5.0	4.2	0.4	0.40	1.7							
1号集水桝											
合　計				9.5	㎡		3.8	㎡			

作業土工　排水工　　土工数量計算書　　小段排水工

種別 / 番号	距離	床掘　礫質土E(GF)			床掘　軟岩E(SR)			埋戻し　Fu(D)			摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
上部											
		0.2	—	—	0.1	—	—	0.1	—	—	
No.3	2.3	0.2	0.20	0.5	0.1	0.10	0.2	0.1	0.10	0.2	
No.4	9.8	0.1	0.15	1.5	0.2	0.15	1.5	0.1	0.10	1.0	
No.4+5.0	4.6	0.1	0.10	0.5	0.2	0.20	0.9	0.1	0.10	0.5	
下部											
合　計				2.5	m3		2.6	m3		1.7	m3

作業土工　排水工　　土工数量計算書　　小段排水工

種別 / 番号	距離	基面整正　礫質土K(GF)			基面整正　軟岩K(SR)						摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
上部											
					0.3	—	—				
No.3	2.3				0.3	0.30	0.7				
No.4	9.8				0.3	0.30	2.9				
No.4+5.0	4.6				0.3	0.30	1.4				
下部											
合　計				0.0	㎡		5.0	㎡			

排水工　　延 長 調 書

1号排水工			1号排水工		
測　　点	延　長	摘　要	測　　点	基数	摘　要
下部			上部		
No.0-18.0 ～ No.0			NO.1 ～ NO.2		
No.0 ～ No.0+5			NO.2 ～ NO.3	2.4	
No.0+5 ～			NO.3 ～ NO.4	9.8	
IP.2 ～ No.3	1.3		NO.4 ～ No.4+5	4.2	
No.3 ～ No.4	10.0		No.4+5 ～ No.5		
No.4 ～ No.4+5	5.0		No.5 ～		
No.4+5 ～ No.5					
No.5 ～					
～ No.5+5					
No.5+5 ～ No.5+6.3					
No.5+6.3 ～ No.5+8.8					
No.5+8.8 ～					
計	16.3	m	計	16.4	m
			下部上部合計	32.7	m

排水工　　延 長 調 書

1号集水桝					
測　　点	基数	摘　要			
計					

排水工　　延 長 調 書

小段排水工			竪排水工		
測　　点	延　長	摘　要	測　　点	延　長	縞鋼板
No.0 ～ No.0+5					
No.0+5 ～ No.1					
No.1 ～ No.2					
No.2 ～ No.3	2.3				
No.3 ～ No.4	9.8				
No.4 ～ No.4+5	4.6				
No.4+5 ～ No.5					
No.5 ～					
下部					
IP.1 ～ IP.2					
				m	枚
計	16.7	m	計		

延 長 調 書

測　　点	延　長	摘　要	測　　点	延　長	
				m	
計		m	計		

防護柵工　数 量 総 括 表

種　　別	細　　別	規　　格	単 位	数　量	摘　　要
防止柵工					
	立入防止柵	H=1.5m	m	33.5	
	基礎ブロック	200×200×450	個	18	延長÷2.0m+1
	転落防止柵	H=1.2m	m	17.8	
	基礎ブロック	200×200×450	個	10	延長÷2.0m+1

立入防止柵　　延 長 調 書

下部			上部		
測　　点	延　長	摘　　要	測　　点	延　長	摘　　要
No.0+1.0 ～ No.0+5.0					
No.0+5.0 ～ No.1			～ No.1		
No.1 ～ No.2			No.1 ～ No.2		
No.2 ～ No.3	1.9		No.2 ～ No.3	2.4	
No.3 ～ No.4	10.0		No.3 ～ No.4	10.0	
No.4 ～ No.4+5.0	5.0		No.4 ～ No.4+5.0	4.2	
No.4+5.0 ～ No.5			No.4+5.0 ～ No.5		
No.5 ～ No.5+5.5			No.5 ～		
No.5+5.5 ～ No.5+6.3					
No.5+6.3 ～ No5+8.8					
計	16.9	m	計	16.6	m
			合計	33.5	m

門扉　　延 長 調 書

下部					
測　　点	延　長	摘　　要	測　　点	延　長	摘　　要
No.0 ～					
計		基			

転落防止柵　　延 長 調 書

小段部					
測　　点	延　長	摘　要	測　　点	延　長	摘　要
No.0 ～ No.0+5.0					
No.0+5.0 ～ No.1					
No.1 ～ No.2					
No.2 ～ No.3	2.2				
No.3 ～ No.4	10.0				
No.4 ～ No.4+5.0	5.6				
No.4+5.0 ～ No.5					
No.5 ～					
計	17.8	m	計		

延 長 調 書

測　　点	延　長	摘　要	測　　点	延　長	摘　要
計			計		

仮設工　数 量 総 括 表

種　　別	細　　別	規　　格	単 位	数　量	摘　　要
防護施設工					
	仮設防護柵	タイプVII, H=4.0m	m	18.0	
	基礎ブロック		個	10	延長÷2.0m+1
				H型鋼　150*150*5*7	
				4.5*10*31.1/1000=1.400	
				等辺山形鋼　6*75*75	
				4.0*18*6.85/1000kg/m=0.493	

仮設防護柵　　延 長 調 書

測　　点	延　長	摘　　要	測　　点	延　長	摘　　要
No.0 ～ No.5+11.8	18.0				
計	18.0	m			

延 長 調 書

左　　側			右　　側		
測　　点	延　長	摘　　要	測　　点	延　長	摘　　要
計		m			
			左右合計		m